

明中瓦版

令和7年12月号 校長 堤 周作

小中一貫校 彩和学園

富田林市立明治池中学校



躍動する明中生 part II

【Music festa 2025 10/30】

開会挨拶で私から、「一人ひとりの歌は、小さな力しかない。でも、クラスのみんなで心を1つにして歌う合唱には、聞いている人の“心を揺さぶる力”があり、“人を癒す力”“元気にする力”があります…」と話し、まさにその通りのフェスタとなりました。素人ながら感想を述べると、**1年**声変わり真っ只中でテノールが難しい中、心ひとつにした元気いっぱいな歌声で爽やか。**2年**学級の人数が少なく、特に女子が少ないけど、課題曲は力強くリズムに乗って、どのクラスも工夫を凝らしていた。**3年**どの学級も素晴らしい、審査員泣かせ。歌詞の一つ一つの言葉の意味を噛みしめ発声や強弱の工夫があり、全ての参観者が魅了された。**全体**小学5年生の迫力のある太鼓と合唱も素晴らしい、中学生は昔を懐かしみ。伴奏者や指揮者は緊張の中、立派に役目を果たし、影での大きな努力があつたんだろうと思います。また、音楽の新田先生からは、「パートリーダーはまとめる大変な苦労がある中、本当に頑張っていた」と。聞いていた私たちは癒され元気を貰えた、素晴らしい一日でした。



【2年宿泊学習（ハチ高原）11/6,7】 “ミーナ（37期生）の大冒険”

万博でバスが確保できず、この時期の宿泊学習。**初日**バスレクは昭和感あふれるなぞなぞとイントロクイズ。優しいバスレク係は絶妙なヒントたっぷりで、流れるアニメは解説付きと至れり尽くせり。ハチ高原に着くと紅葉がとっても綺麗。昼食後に広大なスキー場を歩き回るオリエンテーリングとツリーイング（木登り）。インストラクターの「上まで登ったら PL の塔が見えるよ」に、「ええ!!」と振り返る超素直なミーナたち。登り始めると「キャー!」「こわーい!」「ムリー!」と言しながら登る登る。最後は「気持ちいい～」「もっとやりたーい!」と大満足。夜はミーナ初のクラススタンツ。3組「はらぺこあおむし」に「とある飲み会」。2組全員ダンス満載の恋愛ドラマ。1組「TikTok」小ネタ集。終始シュールな出し物。後半はバレー部伝統の一発芸に、教員も参加のゲーム大会。最後にサプライズで館外に出て、誕生日の子に全員で「おめでとう!」、先生たちに「ありがとうございます!」。そしてテーマソングをみんなで歌って終了。戻ってきた時の「楽しかったー!」の笑顔で、ミーナの成長を実感。**2日目**飯盒炊飯、煙で「目が!!」とワイワイ言しながら班で協力。ミーナのカレー作りは、怪我もなく味のクオリティもバツチリ。片付けもテキパキできて、予定より早めに終了。退館後、バスへの移動の際、宿舎の方々に「ありがとうございました!」と元気な挨拶、とても爽やかなお別れ。**全体**9月から、普段の授業に部活動新チーム。体育大会、ミュージックフェスタ、探究学習等を並行して準備してきたこの宿泊学習。準備にかける時間が短い中、よく頑張っていました。先生から注意されることも多々あったけど、みんながみんなのことちゃんと見ている雰囲気が温かいミーナたち。中学校生活の折り返しを過ぎ、進路選択に向かう今後の成長や、修学旅行がとても楽しみになりました。

